

マウンテンバイク大会 主催各位

日本に於けるマウンテンバイクも、全国のあらゆる地域で、オリンピック競技者から初心者までの競技レベル別、競技種目別の開催。また、アドベンチャー型の大会やツーリング、レクリエーションを強調したものなども開催され、すでに成熟の域に達してしている感があります。また、これらの中で、大人のイベントとあわせて小学生や中学生のクラスを設けている大会では、ファミリーも参加できる大会として人気も向上しており、年齢、性別を問わず、すべての人がスポーツに親しむという目標の達成に向かっていていると考えられ、理想的な状況といえます。

しかしながら、様々な要因で、マウンテンバイクのイベント開催は困難となってきているとも考えられます。これには保険加入についての制限や、市町村などの助成の減少、協賛社の減少。また、販売台数ではまだまだマウンテンバイクが中心とは言え、全体的にロード・バイク等に力を入れている現状などもあろうかと存じます。

一方で、協会では平成19年度より開始した新会員制度において会員の保険充実を行いました。これにより協会管理下の関係大会に於いてのケガにも対応したほか、あらたにロゴ・プログラムによる大会等のクオリティ確保など、参加者に、より安心して大会に参加できるような仕組みづくりを行い、微力ながら普及につながるようにと考えております。

また、小学生・中学生を主体とした大会につきましては、全国大会の開催と連携していただいております各地区での大会などによりまして、普及につながってきております。まだ数も少なく、内容についても課題がございますが、国が掲げております「子どもの体力向上」や健全育成として活用できるほか、なにより参加の皆さんの交流にも寄与すると期待されております。

ついでには、協会後援大会や、キッズ・チャレンジ(地区大会)へのご参画についてご案内申し上げますので、マウンテンバイク普及・振興という主旨につきましてご理解いただき、よろしくご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、内容につきましてのご質問などありましたら事務局宛て、遠慮無くご連絡頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら貴大会の成功を心よりお祈り申し上げます。

謹白

平成21年2月吉日

日本マウンテンバイク協会
会長 鷲田 紀夫

添付： 事業申請書
事業後援について
キッズチャレンジについて

1/28/2009 1:04 PM

事業申請書

平成 年 月 日

日本マウンテンバイク協会 御中

日本マウンテンバイク協会の趣旨に賛同し開催事業の申請をいたします。

申請者(団体)名	ふりがな	
	(代表者名)	
申請者(団体)住所 連絡先	〒	
	tel	fax E-mail
申請内容	<input type="checkbox"/> キッズ・チャレンジ(全国小中学生地区大会)の開催(後援となります) <input type="checkbox"/> 大会後援名義使用 <input type="checkbox"/> その他(別途詳細を添付してください)	
事業・活動の名称		
実施日時	平成 年 月 日() ~ 平成 年 月 日()	
会場(都道府県/市町村)	都道 府県	
事業の内容		
事務局 住所 連絡先	〒	
	tel	fax E-mail
大会開催にあたっての各確認項目		
ふりがな		日本MTB協会 資格者番号
ディレクター氏名	印	
同 連絡先住所	〒	
	tel	fax E-mail
開催地の許可について	開催地の所有者、管理者等より使用許可を得ている/予定。	<input type="checkbox"/> はい
	許可取得日/または予定日	平成 年 月 日
自然保護の取り組み 救護計画	開催地におけるインパクトを最小限にする配慮を行う。	<input type="checkbox"/> はい
	救護計画を策定している。(開催地内および病院など)	<input type="checkbox"/> はい
保険	連絡手段(無線、携帯電話等)	
	連絡先(搬送予定病院名および連絡先)	病院名: 電話:
	救護担当役員の取得資格	
	参加者むけ保険の加入	<input type="checkbox"/> はい 種類()
競技担当役員	賠償責任保険の加入	<input type="checkbox"/> はい
	最低1名のJCF登録公認審判員を設定	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
講習担当役員	JMA登録普及・指導者を設定	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
備考 (特徴、その他要望事項など)	<input type="checkbox"/> 協会による参加者傷害保険加入(事前リストによる加入のみ)	

は協会カレンダーに掲載されることがあります。 日本マウンテンバイク協会 FAX 03-5363-3201



日本マウンテンバイク協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41

TEL +81 3-5363-3200 FAX +81 3-5363-3201

21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015

admin@japan-mtb.org



http://www.japan-mtb.org

1. 事業後援について

1. 趣旨

全国各地で開催されるマウンテンバイクの普及・振興を目的とした大会等を後援し、各事業の成功のために協力支援して、あわせてスポーツ・レクリエーション活動の振興に資する。

2. 事業内容

次の各号に適合するものとする。

- (1) マウンテンバイクの普及。振興という協会の趣旨に沿うものであること。
- (2) 広く国民が参加できるものであること。
- (3) 営利を主たる目的としないこと。
- (4) 実施にあたって安全対策等について十分な処置が講じられるものであること。

4. 掲載

プログラム等に協会名「日本マウンテンバイク協会」を掲載する。

5. 経費

事業に必要な経費は主催団体負担金及び参加費をもって充てる。

6. 報告

事業終了後に競技成績などを盛り込んだ報告書を日本マウンテンバイク協会事務局に送付する。

また、この他イベント全般に渡る内容について参考になります「イベント・ディレクターズガイド」を公開しておりますので、あわせて参考にしてください。

<http://www.japan-mtb.org>

*キッズ・チャレンジ

(<http://www.bicycle-photos.com/jma/kidevent.pdf>)

* イベント・ディレクターズ・ガイド(pdfファイル)。

(http://www.bicycle-photos.com/jma/jma/Refer_ev.pdf)

また、大会補助関係では、(財)自転車産業振興協会、笹川スポーツ財団等がスポーツ関係の事業助成を実施しております。あわせてご参考にしてください。

その他、実施にあたっての不明な点などについては、遠慮無くお問い合わせ頂きますようお願いいたします。

日本マウンテンバイク協会 事務局

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41 TEL 03-5363-3200 FAX 03-5363-3201 admin@japan-mtb.org



2006年白馬村で開催された「全国小学生・中学生大会」 2003年青森市で開催された「アジア大陸選手権」

2. キッズ・チャレンジについて (全国小学生・中学生マウンテンバイク大会 地区大会)

この企画では、毎年夏に、長野県白馬村で開催されています「全国小学生・中学生マウンテンバイク大会」を軸に、全国各地においてマウンテンバイク好きの子供達へのサポート大会を開催し、全国的な広がりはもちろんのこと、各地区ごとの継続的なマウンテンバイクの普及活動につなげようという試みです。

あくまで、予選会とは位置づけず、各地区の子供達が、普段より楽しみ、またそれを他の地域の子供達と共有するという狙っています。

- 子供達の目標を作り、全国で楽しみを共有 ⇒ 地区活動の活性化
- 学年別大会で、継続した活動への動機付け ⇒ 1年スパンの活動化
- 年一回、「全国大会」に集まる楽しさ ⇒ 毎年の思い出づくりに
- 子供達にマウンテンバイクを通じて体力向上と共に、達成感や感動を！

各大会で既に実施されている子供達向けのクラスを、ほぼそのまま適用。

各大会に於いて、これら成績をもとに全国大会への推薦をしたり、これをきっかけに集まってくる子ども達向けの講習会などを実施するなど、クラブ化を図ることや、(国の地域スポーツクラブ事業や子供の居場所づくりキャンペーン、スポーツ少年団などとの連携) 将来的には地区毎の交流などと活動の広がりが考えられます。

平成20年度には、福岡県、熊本県、愛媛県、広島県、岡山県、兵庫県、滋賀県、愛知県、長野県、静岡県、千葉県、神奈川県、宮城県、岩手県といった会場で実施されております。子供達の交流を作り、地区に於ける人間関係の充実など、さまざまな面で効果があると思います。皆様の参画で、ぜひ大きな流れになるように御協力を御願いたします。



平成20年度の全国小中学生大会 講習会 (写真協力 Bicycle Photos)

キッズ・チャレンジ 平成21年度大会事業参加募集要項

- 趣旨
全国小学生・中学生マウンテンバイク大会に関連して、全国各地において同様の大会を地区大会として位置づけ開催し、各大会の参加機会拡大を図ると共に、全国につながるという気運を高めること。また、ともなう参加者の交流を図りスポーツ・レクリエーション活動の振興に資する。
- 主催
地方公共団体、公社、公団、公益法人、またはこれに準ずる団体。その他、実行委員会などを結成した営利が主たる目的でない団体等上記に準ずると認められるもの。
- 期日
前年度9月1日～本年度7月31日の期間中に開催されるもの。
- 事業内容
次の各号に適合するものとする。
(1) 全国小学生・中学生マウンテンバイク大会の趣旨に沿うものであること。
(2) 広く国民が参加できるものであること。
(3) 営利を主たる目的としないこと。
(4) 実施あたっての安全対策等について十分な処置が講じられるものであること。
- 申請手続き
毎年度2月末までに所定の申請書に必要事項を記入し日本マウンテンバイク協会事務局に申請する。
- 経費
事業に必要な経費は主催団体負担金及び参加費をもって充てる。
- 報告
事業終了後に競技成績などを盛り込んだ報告書を日本マウンテンバイク協会事務局に送付する。

キッズ・チャレンジ ガイドライン

- 掲示
① 大会名称などに「キッズ チャレンジ (全国小学生・中学生マウンテンバイク大会地区大会)」と表記ください。兼、同時開催、実施クラス部分への表記でもかまいません。
表記の大きさは特に設定いたしません。
掲載先例: 募集要項、大会プログラム、ポスターなど(作成する場合)
② 総合的な協賛社があった場合、この掲出についてご相談させていただきます。
③ 大会要項での後援の一つとして「日本マウンテンバイク協会」を表記ください。
④ 別に定めております、イベントガイドラインに適合している場合には指定ロゴを掲載してください。
- 補助
現時点で各大会への補助は、残念ながら未設定です。これと共に賞品協賛などについて、あわせて協会側でサポートできるように検討中です。また、協会後援大会に於いては協会会員(種別により異なりますが)むけの保険適用があります。
* 平成21年度のスポーツ事業の助成としては、当協会も受けておりますSSFスポーツエイドが事業募集しております。
- 「全国小学生・中学生マウンテンバイク大会」への出場について
設定される場合は開催要項に、予め地区推薦者の基準を表記願います。(各クラス3位まで、対する助成など(全国大会参加費補助など)について 全国大会の参加は任意であり、予選会の成績などを問わずどなたでも参加できます)
また、これら特典を設ける場合には、事前告知が必須ですが、あらかじめ定めた地区(開催県の参加者、または隣県であることなど)の参加者に限定して頂いても結構です。

地区市町村の行政からも、全国大会参加について補助などが出る場合もございます。このあたりについては事前に各自治体の担当部署(教育委員会)などにご確認ください。
(この全国大会は文部科学省、総務省後援の大会として開催されております。 参加自体はオープンとなっておりますが、地区代表という位置づけを設定頂くことはかまいません。)

地区にて参加者を募り、ある程度の参加者がある場合は、旅行代理店にてバスなどのご相談を頂けると存じます。(白馬での宿泊などについては白馬さのさか観光協会へおたずねください。0261-75-2811)

必ずしも地区代表を決めるのみが目的ではありませんので、成績の如何を問わず、地区の継続的なスポーツ活動の提供を目的とした対応をお願いいたく、大会のみならず、クラブ化をはかり継続的な活動についてご検討ください。
- 競技運営
クロスカントリーを推奨いたしますが、その他ダウンヒル、リレーなどマウンテンバイクで楽しめるもので有れば何でも開催いただけます。

リザルト(結果):
氏名のほか全国大会向けに「都道府県名」「学校名」「学年」もご記載ください。

コース:



日本マウンテンバイク協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41

TEL +81 3-5363-3200 FAX +81 3-5363-3201

21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015

admin@japan-mtb.org



http://www.japan-mtb.org

安全面、楽しさを最も重視いただき、コースサインについては公認大会で使用されている矢印による表示をご利用下さい。(イベント・ディレクターズガイド 20P 参照)

クラス分けと競技時間:

クロスカントリーの場合には、IMBA(国際協会)による推奨競技時間帯があります。体力などの安全面を考慮したものでありますので、これに準拠いただき、過度な強度にならないようにご配慮願います。

実際には、2学年、3学年同クラス、または同時出走などアレンジされると思いますので参考にしてください。その他、大会当日の年齢による区分などもございます。

学年	推奨タイム	第3回大会での優勝タイム～完走タイム	周回数、距離(参考)
小学1年生	5分	2.08～4.42	750mX1Lap
小学2年生	10分	4.01～8.16	750mX2Laps
小学3年生	15分	12.57～26.06	1.45kmX2Laps
小学4年生	20分	17.26～18.34	1.45kmX3Laps
小学5年生	25分 *	18.14～24.42	1.45kmX3Laps
小学6年生	25分 *	20.10～29.45	1.75kmX3Laps
中学1年生男子	25分 *	19.56～28.28	1.75kmX3Laps
中学2年生男子	35分 *	24.57～31.02	2.05kmX3Laps
中学3年生男子	35分 *	21.14～28.43	2.05kmX3Laps
中学生女子	25分	22.50～23.15	1.75kmX3Laps
幼児(補助輪無し)	1.01～4.35	250mX1Lap	
幼児(補助輪あり)	1.19～5.26	200mX1Lap	

(タイムは優勝者のもの *はIMBA・スプロキッズプログラムより。他は全国大会による)

5. イベントガイドライン(抜粋)

平成21年度からは、これら参画の大会などがより安全などへの配慮もされていることを基準化し、またその証としてロゴ・プログラムを追加しました。申請書には追加記入項目がありますが、これらもチェックの上申請くださいますようお願いいたします。

1.3. ディレクター

全ての主催者はディレクターを特定しなければならない。主催者は、運営に関するすべての責任を負うディレクターを指定、または主催者個人がディレクターとなる。(普及・指導者、公認審判員であることを推奨します)

1.4. 開催許可

イベント開催地の所有者、管理者等よりイベント開催についての使用許可を得なければならない。

1.5 自然保護の取り組み

主催者は、自然環境保護の見地により開催地におけるインパクトを最小限にする義務がある。これには、参加者への指導なども含まれる。

1.6 事務局

募集、受け付けなどを行う事務局が設置され、その住所が示されなければならない。この事務局へは電話、e-Mail 等による手段で連絡が取れなければならない。

1.7 運営上必要な設備の確保

- 1.7.1. 合法的に利用できる駐車場(必要数)
- 1.7.2 無線機/携帯電話(必要数/携帯電話の場合は開催エリアの50%以上で使用できること)
- 1.7.3 搬送車(緊急時での使用が可能なもの)

1.8 救護計画

主催者は救護計画を策定しなければならない。これには、関係連絡網、および通信手段の確保が含まれる。

1.8.1 救護役員

主催者はイベント期間中、救護に関わる人員として、医療資格者または、普通救命講習修了者、上級救命講習修了者、日本赤十字社救急法救急員、メディック・ファーストエイド資格者、および準じる資格者を最低1名配備させなければならない。

1.8.2 保険

主催者は、次に掲げる保険の加入を行わなければならない。
個人傷害保険(協会等のスポーツ安全保険加入者が適用となる場合を除く)
賠償責任保険

2. 競技系イベント

2.1 競技系イベントは、次の基準に準じることが好ましい。

- UCI(国際自転車競技連合)競技規則
 - JCF((財)日本自転車競技連盟)競技規則
- 2.2 最低1名のJCF登録公認審判員の配置。

3. 講習会

3.1 講習会における講師(指導者)は次の資格者が好ましい。

- 日本マウンテンバイク協会公認普及員
- 日本マウンテンバイク協会公認インストラクター

B.3 ロゴの使用について

JMA クオリティロゴ(以下「ロゴ」)は下記の条件に従ってのみ使用ができます。

1. 申請後の確認により使用が許可されたものであること。
2. 本ロゴは、第三者の資料等において、主要な要素として表示することはできません。使用する場合にも、あくまで自身のイベント名、ロゴ、その他を主に表示しなければなりません。
3. 本ロゴを模倣、改変して使用したりすることはできません。
4. 本ロゴは、当該イベントの告知や報告など活動内でのみ使用できます。
5. 本ロゴの幅は、最低 60 ピクセルでなければなりません。
6. 本ロゴは、単体で表示し、その他いかなるロゴ、言葉、画像、数字、デザインとも組み合わせて使うことはできません。
7. 日本マウンテンバイク協会は、本ロゴの使用許可を取り消し、変更する権利を留保します。また、本ロゴの使用が上記ガイドラインに違反している等日本マウンテンバイク協会の権利を損なう可能性があるとして日本マウンテンバイク協会が判断した場合、第三者に対してロゴ使用の停止・変更を求めることができます。さらに、日本マウンテンバイク協会は、その不当利用、悪用およびその他違反行為に対して異議申立ての権利を留保しています。

●この他イベント全般に渡る内容については別途ホームページ上で「イベント・ディレクターズガイド」が公開されていますので、あわせて参考にしてください。

<http://www.japan-mtb.org> リファレンスよりお進みいただき、
* イベント・ディレクターズ・ガイド(pdfファイル) よりダウンロードできます。
(http://www.bicycle-photos.com/jma/jma/Refer_ev.pdf)

そのほか大会補助関係では、(財)自転車産業振興協会、笹川スポーツ財団等がスポーツ関係の事業助成を行っております。あわせてご参考にしてください。

参考:平成19—20年度開催のキッズ・チャレンジ対象大会の一部(参加数は公示リザルト等による集計)

大会名	開催日	開催県	会場	総参加者数	小学生以下
a.b.c.cup	2007/02/25	千葉	県立幕張海浜公園	268	101
ゴールドカップ	2007/03/11	愛知	豊川河川敷特設コース	367	154
春の吉無田カーニバル	2007/04/15	熊本	吉無田高原(御船町)	211	60
マウンテンバイクカーニバルでGO	2007/04/21	愛媛	八幡浜スポーツパーク(八幡浜市)	115	28
遊人の杜cup	2007/05/13	福岡	古処山キャンプ場(嘉麻市)	119	89
a.b.c.cup	2007/05/20	千葉	県立幕張海浜公園	242	98
ルイガノカップ	2007/05/20	静岡	ふもとつばら(富士宮市)	334	83
a.b.c.cup	2007/05/20	千葉	県立幕張海浜公園	256	93
MTBフェスタ	2007/06/24	広島	森林中央公園	85	22
MTB エンデューロ in 八幡平	2007/06/24	岩手	県民の森訓練広場	54	13
マウンテンバイクフェスティバル	2007/07/29	長野	白馬さのさかスキー場	412	50
第6回全国小中学生	2007/08/05	長野	白馬スノーハープ(長野冬季五輪競技場)	259	153
アミノCUP	2008/4/20	神奈川	相模湖ピクニックランド		40
春の吉無田 MTB カーニバル	2008/4/26-27	熊本	緑の村		
第14回たつがね MTB 大会	2008/5/11	宮城	南三陸町		
遊人の杜 CUP	2008/5/11	福岡	古処山キャンプ場「遊人の杜」	229	90
J 八幡浜国際	2008/5/24-25	愛媛	八幡浜市民スポーツパーク	332	30
MTB レース 5 月	2008/5/25	神奈川	緑山スタジオシティ		
吉備高原 MTB 大会	2008/6/1	岡山	吉備高原/吉備中央町		
菖蒲谷 cup MTB 大会	2008/7/13	兵庫	菖蒲谷森林公園/たつの市	52	16
マウンテンバイクフェスティバル	2008/7/26-27	長野	サンアルピナ白馬さのさかスキー場	419	66
グリム MTB フェスティバル in ひの	2008/9/7	滋賀	グリム冒険の森/日野町	195+	48
MTB レース 11 月	2008/11/2	神奈川	緑山スタジオシティ横浜市		

地域活性化センター/スポーツ拠点づくり
子どもの体力向上
スポーツ振興基本計画

http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/5_jouhou/kyoten/sport-kyoten_top.html
<http://www.recreation.or.jp/kodomo/>
http://www.mext.go.jp/a_menu/03_b.htm

その他、実施にあたっての不明な点などについては、遠慮無くお問い合わせ頂きますようお願いいたします。

日本マウンテンバイク協会 事務局

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41 TEL 03-5363-3200 FAX 03-5363-3201 admin@japan-mtb.org